

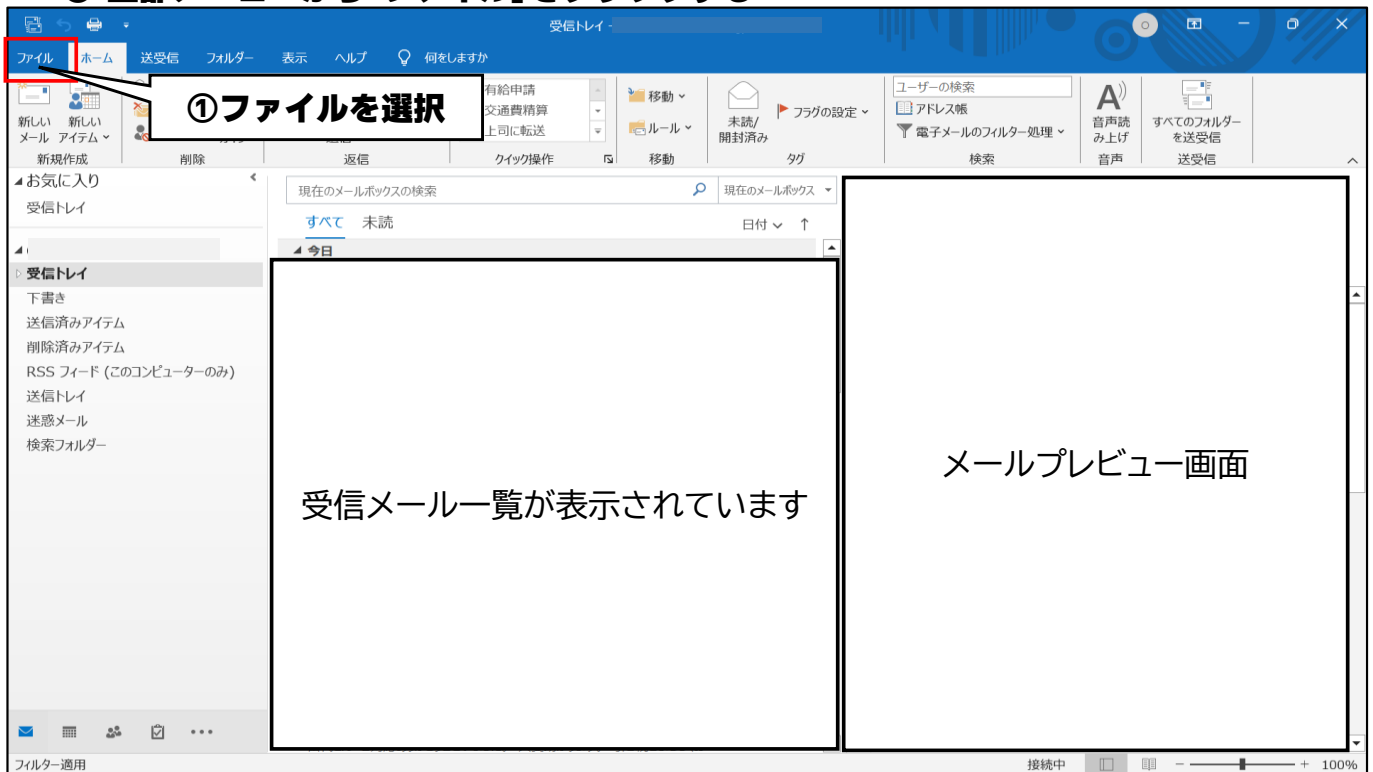
Outlook設定変更手順



- Outlookのメールサーバー設定を実施することでメール受信時にサーバーからデータを削除することができます。
- 本手順はoutlook2019で説明しております。上記以外のバージョンについては各バージョンに併せてご対応ください。

1. アカウント設定を開く

① 上部メニューから「ファイル」をクリックする

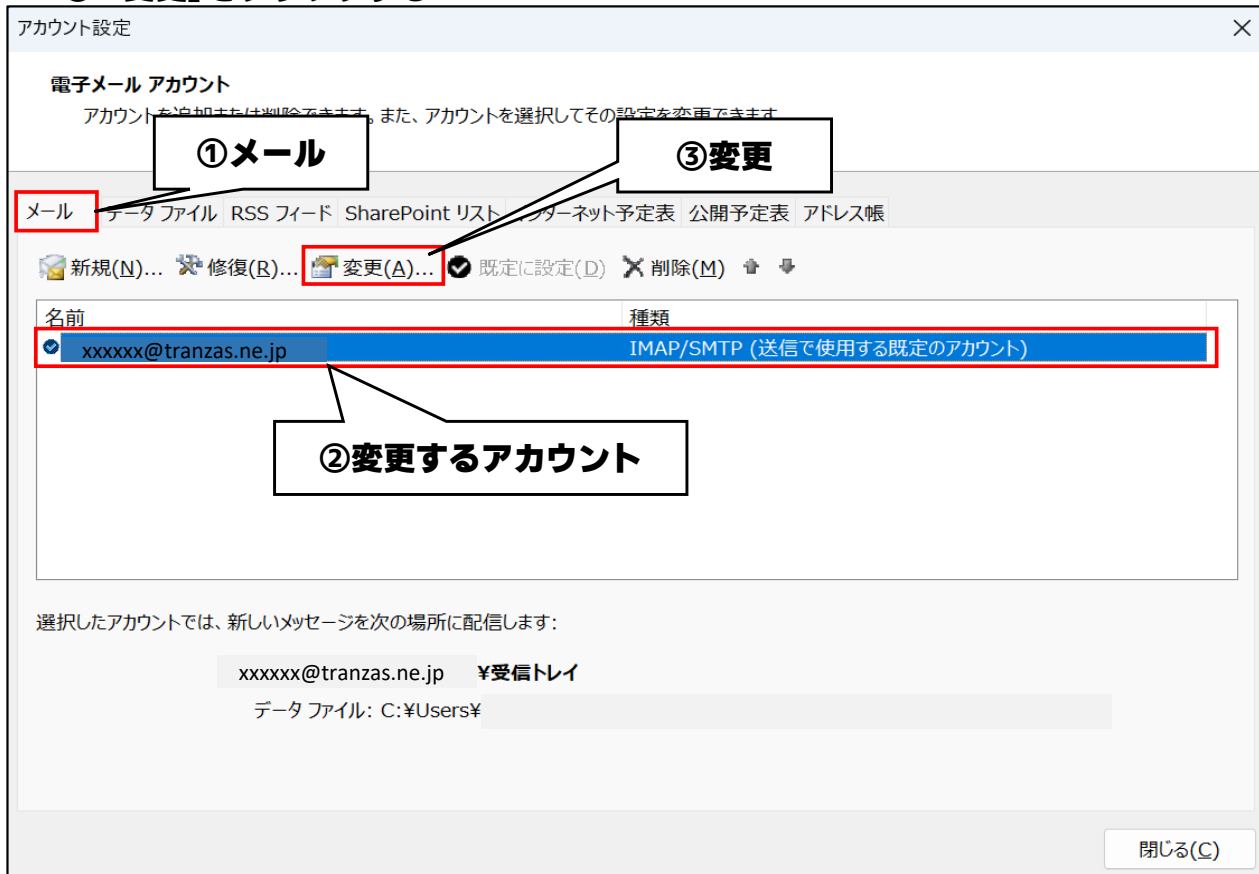


② 「情報」⇒「アカウント設定」⇒「アカウント設定(A)」をクリックする



2. 設定する

- ① 「メール」タブをクリックする
- ② 変更するアカウント(メールアドレス)をクリックする
- ③ 「変更」をクリックする



※ 設定画面は「IMAP」と「POP3」で異なります
お客様のお使いの環境に併せてどちらかで対応をお願いいたします

< IMAPの場合 >

- ④ メール設定内の項目を任意でチェックする
- ⑤ 「次へ」をクリックして設定を保存する

×

IMAP アカウントの設定

xxxxxx@tranzas.ne.jp

全般設定

自分の名前

アカウント名
例: "職場" または "Microsoft アカウント"

返信先アドレス

組織

フォルダー設定

ルート フォルダーのパス

メールの設定

メールをオフラインで保存 すべて

送信済みアイテムのコピーを保存しない

アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない
削除対象としてマークされたアイテムは、メールボックス内のアイテムが
消去されたときに完全に削除されます。

オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する

⑤次へをクリック

④ここを
任意で
チェック

⑤次へをクリック

【メール設定項目説明】

項目	説明
送信済みアイテムのコピーを保存しない	チェックした場合は送信済みアイテムは、 メールサーバー上(Webメール)に残しません
アイテムを削除対象としてマークするが、自動的には移動しない	チェックした場合は [削除済みアイテム] フォルダから削除した時点で、 メールサーバー上(Webメール)から削除されます
オンライン中にフォルダーを切り替えたらアイテムを消去する	チェックした場合はメールを受信するたびに メールサーバー上(Webメール)から削除されます

< POP3の場合 >

- ④ メール設定内の項目を任意でチェックする
- ⑤ 「次へ」をクリックして設定を保存する

POP アカウントの設定

xxxxxx@tranzas.ne.jp

全般設定

自分の名前 xxxxxx@tranzas.ne.jp

アカウント名 xxxxxx@tranzas.ne.jp
例: "職場" または "Microsoft アカウント"

返信先アドレス

組織

メールの設定

サーバーにメッセージのコピーを残す

サーバーから削除する 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除

メールの設定をリセット

次へ

④ここを任意でチェック

⑤次へをクリック

【メール設定項目説明】

項目	説明
サーバーにメッセージのコピーを残す	チェックした場合メールサーバー上(Webメール)に メッセージのコピーを残します
サーバーから削除する	「サーバーにメッセージのコピーを残す」を チェックし達場合にチェック可能です チェックした場合は 指定した日数後に メールサーバー上(Webメール)から削除します ※上記記載の場合、14日後に削除されます
[削除アイテム] から削除されたら、 サーバーから削除	チェックした場合は [削除済みアイテム] フォルダから削除した時点で、 メールサーバー上(Webメール)から削除されます